



前後町長から賀寿を受ける野口さん(中央)

野口キシさんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

4月12日に100歳の誕生日を迎えた野口キシさん(三城湯)への賀寿贈呈式は4月13日、いなわしろホームで行われました。県会津保健福祉事務所の本田邦之健康福祉部長が知事賀寿と会津漆器の木杯を贈呈。前後公町長が賀寿や記念品などを手渡した後、いなわしろホームの菊川一雄施設長が花束を贈呈しました。

次男の英二さんは「いなわしろホームの職員の皆さんの手厚い介護に感謝します」と謝辞を述べました。

ブランド米をピザ生地に

道の駅猪苗代で6次化メニューを販売

道の駅猪苗代では、ブランド米「いなわしろ天のつぶ」の米粉を使用したピザを開発し、同道の駅内のレストランで販売しています。メニューは「マルゲリータ」、「ねぎ海苔のり」、「ボスカイオーラ」の3種類です。米粉はピザ生地に3割程度配合。特注の石釜で焼き上げたピザ生地は、ふっくら、もちもちとした食感が特徴です。前後公町長は「地元6次化商品の魅力を全国に発信していきたい」と話しました。



米粉を使用したピザをPRする前後町長(左)



前後町長から感謝状を受ける卯月さん(左)

124人の保健協力員に委嘱状

保健協力員委嘱状交付式

保健協力員委嘱状交付式は4月17日、町役場で行われ、前後公町長が各地区の代表者に委嘱状を手渡しました。席上、5年以上在職し退任された皆さんへ感謝状が贈られました。感謝状贈呈者は次のとおりです(敬称略)。▶卯月信子(半坂)、野口豊子(南真行)、渡部照子(相名目)、大川原貞子(湊志田)、星京子(田子沼)、小池栄子(夷田)、長澤静子(明戸)、増子マチ子(小田)、大泉せい子(中の沢)、相原郁子(高森)

地域を守る消防団員に辞令

町消防団辞令交付式

町消防団辞令交付式は4月1日、町役場で行われ、144人の消防団員に辞令が交付されました。

新入団員を代表して第1分団の小板橋一平さんが「良心に従って消防の義務を遂行します」と宣誓し、五十嵐幸夫団長から消防団の法被を受け取りました。五十嵐団長は「町民の生命と財産を守るため、有事に備えて日頃から訓練に励んでください」とあいさつを述べました。



五十嵐団長から辞令を受ける消防団員



誓いの言葉を述べる新入学児童たち

交通安全の誓い新たに

春の全国交通安全運動出動式

春の全国交通安全運動出動式は4月5日、道の駅猪苗代で行われました。式では、町交通対策協議会会長の前後公町長と増子次郎猪苗代地区交通安全協会会長、大高新一猪苗代警察署長があいさつした後、ばんだい荘あおば和太鼓の会による和太鼓の演奏が披露されました。また、小学校新入学児童の成田柊さん、野崎愛泉さん、鈴木葉那さん、伊藤駿さんと高齢者代表の小木良司郎さん、晴山洋子さんが誓いの言葉を述べました。

霜の被害から農産物を守る

町防霜対策本部看板掲額式

農産物を霜の被害から守るため、関係機関と連携して農家への情報提供や対策技術の指導などを行う町防霜対策本部は4月11日、町農林課内に設置され、町防霜対策本部長の前後公町長と会津よつば農業協同組合斎藤勝則あいづ東部営農経済センター長が役場正面玄関に看板を掲げました。前後町長は「関係機関の皆さんには適切な指導による被害の未然防止にご協力をお願いします」とあいさつを述べ、協力を呼びかけました。



看板を設置する前後町長(左)と斎藤センター長



雪だるまをプレゼントする中の沢保育所の子どもたち

アザラシに雪のプレゼント

中の沢保育所の子どもたちが雪だるまをプレゼント

中の沢保育所さくら組の子どもたち4人は4月19日、いわき市のアクアマリンふくしまを訪れ、アザラシに猪苗代町の雪をプレゼントしました。贈呈式では、アクアマリンふくしまの安部義孝館長が「いわき市と猪苗代町の寒暖差により雪だるまプレゼントが実施できています。今後も雪だるまプレゼントを通じて両地域の絆を深めていきたい」とあいさつ。中の沢保育所の子どもたちは安部館長に小さな雪だるまを手渡しました。

有害鳥獣による被害軽減に向け

町有害鳥獣駆除員へ委嘱状を交付

町有害鳥獣駆除員および町鳥獣被害対策実施隊員委嘱状交付式は4月5日、町役場で行われ、前後公町長が佐藤久人さんら15人に委嘱状を手渡しました。式では、前後町長が「緊急の出動やわなの見回り、早朝からの活動など本人はもとより家族の皆さんのご協力に感謝します。本町では、イノシシやニホンジカなどによる被害拡大が懸念されます。事故やけがに注意して活動してください」とあいさつを述べました。



前後町長から委嘱状を受ける佐藤さん